

# 麦の穂

明けまして

おめでどう

ごんごんごん

平成二十一年 元旦

年頭にあたって

病院長 沖修一

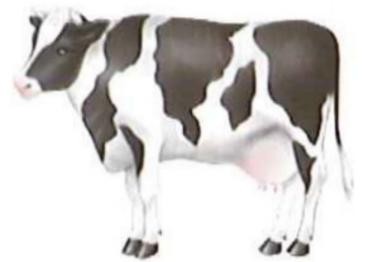
皆様、明けましておめでどう  
ございます。

皆様の努力をもちまして、光臨会第9期の医業収益は順調に伸び、病院としましては安定した経営となっております。平成20年4月には診療報酬改訂がありました。今回の改訂では診療報酬面で病院は優遇されたとはいえ、諸種の加算は施設基準などのハードルが高く、大病院有利であり、当院のような100床規模の病院には必ずしも良いばかりではありませんでした。このような医療事情の中で、ともかく良い医業収益を出せたことは、職員全員の献身的な労働意欲のたまものと感謝しております。

光臨会第10期は既に昨年10月よりスタートしています。光臨会第10期の目標は、医業収益、経費削減、病床稼働率、平均在院日数、外来患者数、手術件数、



救急車収容台数、画像診断数などに対して具体的な数値目標をかかげて努力目標としています。



さらに第10期では電子カルテの導入、診療報酬請求のDPC (Diagnostic Procedure Combination) 診断群分類・診断群分類包括評価への移行、日本病院機能評価機構 Ver.6 受審への準備開始など、職員全体が一丸となって取り組む課題も山積しています。電子カルテが導入されますと、情報の共有、ペーパーレス、事務集計作業の迅速化など良い点も多々ありますが反面、

発生源入力となり職員はパソコン操作に多くの時間を費やすようになります。DPC に関しては、適正なコーディングを行うように、またこれまでの出来高制度とは異なった医療感覚が要求されることから、医師、事務職員の一層の連携が要求されます。日本病院機能評価機構受審には、当面マニュアル・手順書の見直しと改訂から始める必要があると思います。また、あの気の遠くなるような作業が始まりますが、病院がより良い病院として脱皮していくためには必要な作業です。受審準備の作業チームの一員として業務を行うことは、病院のためであると同時に、何より自分のためであると思えます。受審の準備作業はチームの一体感をもたらすことができ、作業が終わったときに達成感が生まれます。こうした作業が終わり、機能評価を取得したときに、病院がステップアップしたと同じように、自分自身もステップアップしたことに気付くでしょう。平成20年の年末には、全世界に広がった、アメリカのサブプライムローンに端を発しました不景気、国内では元厚生労働省事務次官およびその

家族殺傷事件、就職内定取り消し問題、国外ではムンバイの同時多発テロ事件、タイの政情不安など、暗いニュースが多かったように思います。こうした中で、医療関係に限ってみると、刑事事件として訴追されていた福島県立大野病院産婦人科医師の問題、杏林大学の割り箸事件などが、いずれも医療側は無罪となりました。ともすれば結果の重大性だけを見て、判断を下しがちであった司法が、結果に至る過程を重視し、医療が完全無欠の科学ではないことを考慮した結果であろうと考えられます。当院におきましても、刑事事件になるような重大事故のないように、職員一同が日常業務に対して細心の注意を払い、確認をしい、互いに情報を伝達することが重要だと思います。こうしたことのために良好な人間関係、職場環境を創ることが最も重要です。平成21年も、光臨会に勤務して良かった、楽しかった、職員の皆様がそんな風に思える職場を皆で創るよう努力しましょう。

〈文責 病院長 沖修一〉

# 診療放射線科

診療放射線は、理念である、『①常に向上心を持ち撮影技術の研鑽に努める、②患者様に安心して検査を受けていただけるような対応を心掛ける』を基に日々働いています。

当科では、MRIは1.5 (Siemens社製) を使用しており、平成19年に最新のマルチチャンネルコイルを導入し、特に頭部において多彩な検査ができるようになりました。また、CT (Siemens社製) に関しても平成19年11月に16列MDCT (Multidetector-row computed tomography) を導入しました。この機器の導入により、鮮明な3D画像 (ボリューム・レンダリング法など) 作成できるようになりました。これにより、血管の走行や病変の立体的な表示が可能となり、より正確な診断を行えるようになりました。特に、頭部においては診断精度の高いCT Angioの撮影が可能となり、動脈瘤の同定やサイズの計測、血管の狭窄率の評価などに利用されています。また、胸部、腹部等の体幹部CTに関しては、一度の息止めで全身撮影が可能となりました。これにより、検査時間が大幅に短縮され、患者様にかかる検査の負担が軽減されました。さらに分解能も向上しており、微小病変等のスクリーニング精度も向上しています。また、DSA (デジタル・サブトラクション・アンギオグラフィ) 装置もあるため、血管造影やコイル塞栓術、血栓溶解術といった血管内治療も行っています。

当院には画像診断予約センターがあり、近隣の医療機関からの紹介によりMRIやCT撮影の依頼を受けています。そのため、脳神経外科病院とはいえ、頭部の検査のみならず、胸部、腹部、四肢といったあらゆる部位の検査を行っています。

今後とも患者様に安心して検査を受けていただけるように努力していきたいと思えます。

〈文責：放射線技師 高橋 佑治〉



常に向上心を持ち、  
撮影技術の研鑽に努めます



患者様に安心して検査を  
受けていただけるような  
対応を心掛けます！

## リハビリ便利

### ＊高齢者の転ばない生活環境の工夫＊

#### あかりの工夫

夜間トイレへ行き、電気をつける時、目がくらむことがありますませんか？

年をとると、視力の低下だけでなく、光に対する眼の調節機能も低下します。

① 足下照明、間接照明などを使用し、明る過ぎず、暗過ぎずといった空間を作りましょう。

② 床や壁も光が反射しないような色合いにしましょう。

#### 整理整頓

つまずいたり、滑ることがないように足元を整理整頓をしましょう。

① 新聞や雑誌、衣類などの整理整頓を行いましょ。

② 暖房機器の電気コード類は、をまとめましょ。

③ こたつ布団は、大きすぎない布団にしましょ。

#### 滑らない工夫

自宅内で滑りやすい場所として、浴室や脱衣所が挙げられます。

① 滑り止めマット、手すりの設置を検討しましょ。

② 浴室では、背もたれのある滑り止めのついた椅子を使用しましょ。

③ 脱衣所に椅子を置き、座って着替えましょ。

高齢者の方は、新しい環境に順応することが難しく、むしろ転倒の危険性が高くなる場合があります。変更を行うとしても混乱の生じない範囲に止めることが大切です。

へ参考文献

小山朝子、アイデア介護⑤

―転倒を防ぐ知恵―春報社

へ文責：理学療法士 岩田 学



平成20年8月28日29日、プラザデイサービスでは、毎年恒例の夏祭りが行われました。かき氷、ヨーヨーつり、ダーツの屋台があり、皆様、童心にかえって楽しんでおられました。初日の盆踊り大会は、利用者様が作られた、お神輿の登場で幕が開きました。「ドンパン節」や「炭鉱節」などの、歌や踊りで盛り上がりました。2日目は、のど自慢大会が開催され、自慢の歌声を披露していただきました。



あんしんプラザでは、見学や体験利用、介護相談などにも応じておりますので、どうぞお気軽に足を運んでください。

更に、ボランティアの方の募集も行なっております。興味のある方は是非ご連絡下さい。  
へ文責：プラザデイサービス

瀧本香織

初めての相撲観戦

平成20年11月15日に今年度職員旅行の第1陣として九州相撲観戦旅行に行ってきました。

新幹線にて博多到着後、柳川に移動し水郷巡りを行いました。

乗船中は船頭さんの唄や水郷についての歴史の話、柳川という地についての話もあり大変有意義なものでした。曇り空の中、雨が心配されましたが、船に乗っている間は最後まで楽しむことができました。

昼食は柳川で鰻料理を堪能することができました。

午後からは福岡市内へと移動し、九州国際センターで大相撲九州場所を観戦しました。初めての大相撲観戦でしたが、升席で観ることができ相撲の迫力を味わえました。

通路に目をやると、テレビでしか見たことない力士を間近で見ることができ、身体の大きさに驚きました。実際の取り組みでは十両の取り組み後半から幕内の結びの一番まで観戦することが出来ました。

身体のおつきり音がこちらまで聞こえてきて生でその気迫



を楽しむことが出来ました。横綱朝青龍は残念ながら休場しており取り組みを見ることができませんでしたが、もう1人の横綱白鵬の取り組みを見ることは出来ました。

升席では座布団投げが出来ますが、座布団投げを観望を楽しみにしていました。しかし、この日金星が無かったため座布団投げを見ることは出来ませんでした。次回見る機会があれば座布団が飛び交うのを見てみたいと思います。

夕食は福岡にて、ふぐ料理のコースを堪能しました。普段はあまり食べる機会がないふぐを味わうことができ、旅の疲れが取れました。

とても充実した1日を過ごせたように思います。来年もまた行ってみたいと感じました。

へ文責：理学療法士 清水 真宏

院内活動報告

この度、8月7日8月21日の2日に分けてふれあい看護体験がありました。

ふれあい看護体験の後、参加者に感想文を書いていただきましたのでその一部をご紹介します。

看護体験を終えて 体験場所：4階病棟

体験者：社会人Oさん

本日の看護体験は私にとって初めてのことで、全てがとても興味深く、大変有意義な時間をすごさせて頂きました。

血圧の測定や車椅子の体験などとても勉強になりましたし、診察室やその他さまざまな検査室に入れて頂いたのも面白かったです。

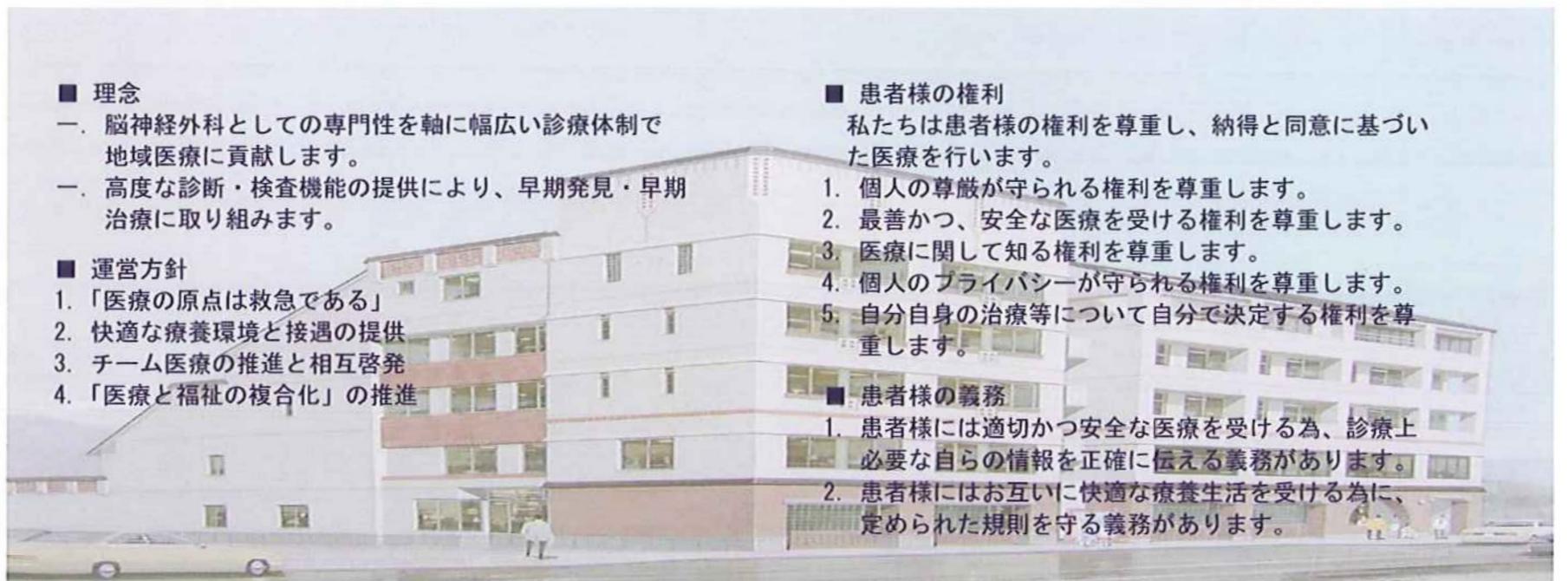
食事の配膳やレクリエーションで直接患者様とお話できたこともとてもいい体験になりました。食事の後、患者様の車椅子を押して病室まで送っていった際に「新しい人？また来てね」と声をかけて下さったのがとても印象に残りました。

自分がこの世界に向いているのか迷いがありましたが、若い

方が大勢働いていらっしやるのを見て、前向きな気持ちになってきました。良い刺激を頂きまして本当にありがとうございました。

体験者：高校生Oさん

いくつもの体験をさせていただいた中で他とは違った体験ができてとてもよい知識が増えました。ここまで患者さんと接することができたのは荒木病院がはじめてです。あと同じ体験でも少し内容が違っていてその事についても知ることができてよい体験ありがとうございました。他の病院ではあまり職員同士の方が冗談を言い合ったりする、明るい雰囲気の場合に遭遇することがありませんでしたが、ここではどんな人間関係かを知ることができて楽しいと思いました。細かく丁寧に説明もしてもらってとても分かりやすくよかったです。今日は体験をさせていただきました。何かの機会でここにきたらまたよろしくお願いします。



■ 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に幅広い診療体制で地域医療に貢献します。
- 一、高度な診断・検査機能の提供により、早期発見・早期治療に取り組みます。

■ 運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

■ 患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います。

- 1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します。
- 2. 最善かつ、安全な医療を受ける権利を尊重します。
- 3. 医療に関して知る権利を尊重します。
- 4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します。
- 5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します。

■ 患者様の義務

- 1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります。
- 2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。

平成 20 年 6 月 21 日現在

外来担当医表

診察時間 午前 9 時～12 時

午後 3 時～6 時

初診受付時間 午前 8 時 30 分～11 時 30 分迄

午後 2 時 30 分～5 時 30 分迄

- 当院での診察は予約制となっております
- 救急の場合は 24 時間受け付けております

- ※1 理事長の再診（4 診）毎月第 2 水曜日は休診
- ※2 循環器科
- ※3 東洋医学
- ※4 消化器科
- ※5 形成外科 第 2 水曜日（午前中のみ）月 1 回  
平本 道昭（大阪府済生会中津病院 形成外科）

脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前	初診（1診）	谷	長尾	鯉川	沖院長	長尾	広大
	再診（2診）		沖院長	長尾	長尾	谷	谷
	初診（4診）				理事長		
	再診（4診）	理事長		*1理事長			
午後	初・再診（1診）	沖院長	谷	広大	鯉川	谷	広大

総合診療（内科）

午前	3 診	*2 野村	*3 松島	*2 野村	*2 野村	*2 野村	*2 野村
	4 診		*4 渡辺				*4 渡辺
午後	3 診	*2 野村	*3 松島	休診	*2 野村	休診	*2 野村
	4 診		休診				

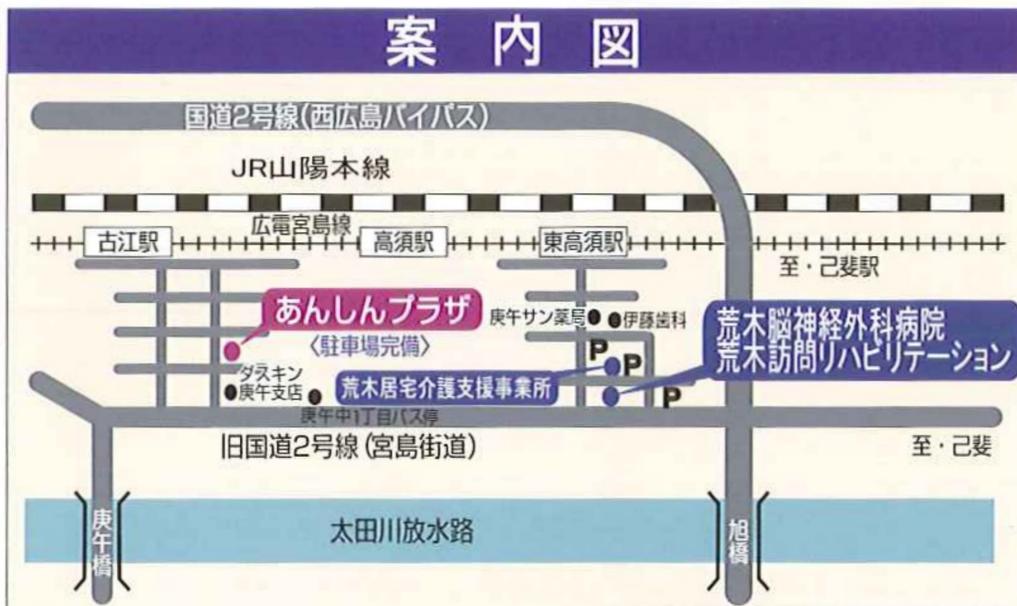
整形外科

午前	5 診	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	休診
午後	5 診	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	休診

形成外科

午前	4 診			*5 平本			
----	-----	--	--	-------	--	--	--

案内図



医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院  
〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7  
TEL 082-272-1114  
FAX 082-272-7048  
E-mail info@arakihp.jp  
ホームページアドレス <http://www.arakihp.jp>  
荒木訪問リハビリテーション TEL 082-527-1123

荒木居宅介護支援事業所 TEL 082-507-6300  
〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 7-10

あんしんプラザ  
〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15  
プラザデイサービス TEL 082-507-6100  
あんしんホーム TEL 082-507-6600

お知らせ

寒い季節となりました。急激な温度低下は血圧をととても上昇させてしまいます。特に、水を使う場所や寒い部屋への移動は注意しましょう。

広報誌編集部会一同

交通案内

- 自動車  
西広島バイパス「庚午出口」より  
宮島方向へ 100m（宮島街道沿い）
- 広島電鉄・宮島線  
「東高須」下車 徒歩 3 分
- 広島バス 25 号線  
「庚午北 2 丁目」バス停前

